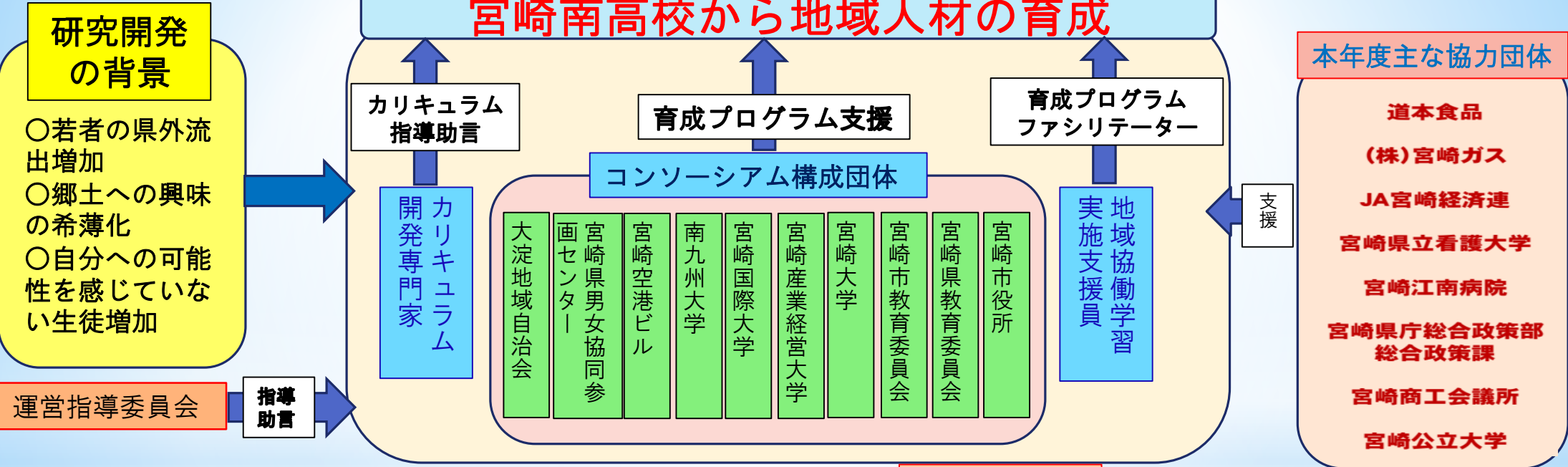


産学官連携による人の地域循環教育プログラムの研究開発

宮崎南高校から地域人材の育成



令和2年度の目標	取組状況	
【研究開発Ⅰ】 「地域の現状・魅力を知る地域力」の育成	地域学Ⅰ	地域の魅力、現状を学ぶ
	地域学Ⅱ	宮崎の企業・行政の活躍を本校同窓会を通じて知る
	鵬イノベーションコンテスト	地域の企業、行政、団体からのいただいたテーマを基に課題解決に取り組む
	進路ガイダンス	各大学の学部の話聞き、自分が学ぶべき分野を知る
	次年度計画	今までに学んだことを元に次年度からどのような課題研究に取り組むか計画を立てる
【研究開発Ⅱ】 「地域資源の新しい価値を見出す力(イノベーション力)」の育成	地域課題研究	地域課題研究に、コンソーシアムよりアドバイスを受けながら取り組む
	中間発表	有識者より意見を求め、内容の軌道修正を行う
	プレゼン資料作成	職員、生徒研修会を実施後プレゼンテーション、ポスター制作等する
	研究発表会	ポスターセッションによる研究成果の発表を行う
	論文作成	研究論文の書き方や手法について講義・演習を通して、研究論文を作成する

地域連携成果

令和2年6月～12月	地域の食材を利用した「宮崎の食材を使った免疫力up!!弁当」を考案。Aコーポララヴェル ニトリモール店において、販売を予定していたが、上記店舗が閉店したため中止となった。 地域の銘菓を全国に広める取組を実践。「御菓子司 上野」様の協力により「プリチーまんじゅう」を考案。複合商業施設「宮交シティ」において2回販売。「マイプロジェクトアワード2020」にて発表。 コロナ禍における地域を活性化させる企画として「Miyazaki High School Festival」を考案。宮崎市役所、宮崎県立海洋高校、宮崎県立本庄高校とともに企画立案し、12月25日に実施予定だったが、1月中旬に新型コロナウイルス感染症状況悪化に伴い中止が決定。オンライン会議も含め、40回以上の会議を持ち、計画した。
令和2年12月9日	2学年課題研究発表大会において地域課題に対する探究活動を実施
令和2年12月18日	鵬イノベーションコンテストにおいて9団体と地域テーマについて探究活動を実施 添付資料②～②参照

来年度課題

- オンラインでアドバイス等を拝受するに当たり、データ通信量が足りない状況であった。通信設備の改善が必要と考える。
- 県内外の学校への普及の仕方について改善が必要。